



住マイル情報宅配便

《理想の家づくりをお客様と共に》

住所 京丹後市峰山町安204-7
株式会社 山寅組
本社 住宅事業部(とらちゃんホーム)
0772-62-0308
担当 葉賀(メタボですが、優しさが取り柄です)
坂井(行動力・若さが自慢そして愛があります。)
久下(行動力……どこへでもすぐに駆けつけます)
石田(営業マンなのに口下手ですが、誠意は一番)
《住宅のことならどんなご相談でも》



健康住宅への挑戦

シックハウス防止策の問題点

平成7~8年頃シックハウス症候群が社会問題になりました
ホルムアルデヒドを発生する内装仕上げ材・家具等の使用
居住者のライフスタイルの変化(冷暖房設備の設置)
建築基準法(高气密・高断熱)等が主な原因であることが
判明しました。

その為平成15年7月に建築基準法が改正されました。
ホルムアルデヒドを発生する内装仕上げ材の使用制限
天井裏等の制限
24時間機械換気設備設置の義務付である

本当にこんな改正で、シックハウスがなくなりますか、

問題は、高气密・高断熱を主流とした住宅の考え方で
発生する化学物質等を機械換気で補う
こんな住宅で本当にシックハウスは防止できますか、

一番怖いのは、国が決めた基準をクリアできれば
安全な住宅だと勘違いしてしまうことです。基準は安全を
保障するものではありません、むしろシックハウスは必ず
発生するものなので、対策をとってくださいと忠告している
と考えて対策を取るべきだと私は考えます。

24時間換気を義務付けられている日本の住宅は、温めた空気を外に逃がしてしまうことや、
換気にもエネルギーを必要とするなど、省エネを妨げてしまう矛盾点があります。
断熱性能をあげるための空気の気密性は、湿気まで閉じ込めてしまうことになり
シックハウス症候群など、健康被害につながる可能性があります。
透湿性の高い壁材や断熱材を使用し、壁体内の透湿性能を落さない断熱構造にすることにより
空気の流れを作ることにより快適生活が実現します。

**正しい家づくりは、機械に頼らずに自然の力を最大限利用する
健康住宅は、少し考えを変えるだけで手に入ります。**

新年あけましておめでとうございます。
今年も午年 私の干支です 何かいいことありそうな気がします



峰山町 I 邸 屋根の瓦葺き
も終わり、内部の造作を
頑張っています



与謝野町 H邸 外部
のサイディング貼りが
完了しました。

久美浜町 N邸 もう2階の
床貼りが完了します。
思ったより早く完成しそうで
す。

